

令和8年度 事業計画

1. 内外の女子体育に関する研究及び研究大会の開催

1) 関連研究プロジェクト

(細川会長)

研究タイトル：「“女子”と冠した日本女子体育連盟のこれからの役割と在り方を考える」

申請者：(公社)日本女子体育連盟理事会

研究背景：近年、ジェンダー平等や、多様な性のあり方など、性についての捉え方や在り方が変化し、体育・スポーツ界においてもいかに対応していくかが問われている。そうした時代の変化の中で、団体名に「女子」を掲げ、特に女子体育の普及振興を目的に掲げてきた本連盟も、今一度連盟の名称や役割を再検討すべき時期にあるといえる。したがって、本プロジェクトでは、女子体育の普及振興に努めてきた本連盟の歴史的意義を振り返るとともに、今後担うべき役割と在り方を検討することを目的とする。

研究計画：2025年-2026年の2年計画。

情報の整理と分析（「女子」と冠した体育・スポーツ団体などの動向、性に関する近年の学術的知見の収集等）を1年目（2025年度）に引き続き行くとともに、その結果を受けて、2年目（2026年度）は下記二点について検討する。

観点①：本連盟の意義とこれからの役割について

観点②：観点①を受けて、本連盟の名称について

2) 加盟団体との共同研究

(細川会長)

(公社)日本女子体育連盟と加盟団体との共同研究を実施する。

(継続) なし

(新規) メール申請受付、締切は4月30日必着。

3) 全国女子体育研究大会

(細川会長)

開催せず、今後の大会開催の在り方について検討を行う。

2. 女子体育に関する講習会及び育成事業

1) サマーセミナー

□生涯スポーツ研究／授業・保育研究専門委員会

JAPEW SUMMER SEMINAR 2026

期 日：2026年8月22日(土)・23日(日)

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

テーマ：「ウェルビーイングとダンス」

内 容：講演、講義、実技、実習、演習等

参加者：幼稚園・保育所・認定こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・

短期大学・大学・専門学校・生涯スポーツ等の指導者及び関係者、大学生・大学院生等

定 員：生涯スポーツコース：140名 学校体育コース：90名

参加費：生涯スポーツコース

会員※ 13,200円、一般15,400円、学生6,600円（税込）

学校体育コース

会員※ 7,700円、一般8,800円、学生3,850円（税込）（動画含む）

動画のみ 5,000円（税込）

※会員（正会員・特別会員・JAPEW-DMIL 指導員・『女子体育』年間購読者）

後援(予定)：スポーツ庁、東京都、(公財)日本スポーツ協会、(公財)スポーツ安全協会、
(公財)ミズノスポーツ振興財団 (公財)日本学校体育研究連合会

日 程(予定)：

8月22日(土)	9:15～	10:15～11:45(90分)		昼食	13:10～14:30(80分)	14:40～16:00(80分)	16:10～16:50(40分)	19:00～20:00(60分)
	生涯スポーツコース 受付	【センター棟】			【スポーツ棟】			【スポーツ棟】
		講演			実技①	実技②	実技③	復習コーナー
		J A P E W 発表形式・開講式						
	9:15～	10:00～10:50(50分)	11:00～12:30(90分)		13:30～15:00(90分)	15:15～16:45(90分)		
	学校体育コース 受付	【センター棟】	スポーツ棟	昼食	【スポーツ棟】			
		幼・小コース						
		実技②			実技③			
		中・高コース						
		実技④			実技⑤			
8月23日(日)	8:45～	9:00～10:20(80分)	10:30～11:50(80分)	昼食	13:10～14:40(90分)	14:50～16:10(80分)	16:10～16:40	閉講式
	生涯スポーツコース 受付	【センター棟】			【スポーツ棟】			
		講義	実習		実技④	実技⑤	振り返り	

2) JAPEW 未来世代の研究発表会

第70回研究論文発表部門・卒業ダンス作品発表部門

□研究交流専門委員会

期 日：2027年2月11日（木・祝）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

内 容：①研究論文発表部門：卒業論文・修士論文・博士論文の口頭発表及びポスター発表

*発表論文の中から優秀論文を『女子体育』に掲載

②卒業ダンス作品発表部門：卒業・修了学生によるダンス作品の発表及び招待作品上演

参加費：発表者 1,000円、参観者 500円（研究抄録集・ダンスプログラム代）（税込）

3) JAPEW ダンスムーブメントセミナー

□指導員制度専門委員会

第20回JAPEWダンスムーブメントセミナー2026 in 奈良

主 催：（公社）日本女子体育連盟 奈良県女子体育連盟

期 日：2026年10月18日（日）

会 場：天理大学 総合体育館内サブアリーナ

参加費：5,500円（税込）

4)「JAPEW ダンスムーブメント指導員（略称 JAPEW-DMIL）」養成事業・資格認定事業

□指導員制度専門委員会

①「JAPEWダンスムーブメント指導員」養成講習会＜A級：第21回，B級：第25回，C級：第28回＞

期 日：2026年8月22日（土）・23日（日）・24日（月）

*22日・23日はJAPEW SUMMER SEMINAR 2026 の受講に代える

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管：公益社団法人日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容：理論、実技 計21時間

受講料：16,500円（税込）

②「JAPEWダンスムーブメント指導員」検定講習会

期 日：2026年10月30日（金）・31日（土）・11月1日（日）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管：公益社団法人日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容：理論、実技、指導実習 計19時間

*検定試験

受講料：A級／27,500円、B級／27,500円、C級／16,500円（税込）

受験料：11,000円（税込）

③「JAPEWダンスムーブメント指導員」クリニック

期 日：2026年8月24日（月）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター

主 管：公益社団法人日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会

内 容：スキルアップのための実技研修

受講料：6,600円（税込）

④公認ライセンス資格認定 [A級・B級・C級、及びS級（功労指導員）]

○A 級、B 級、C 級 各資格取得に係る諸費用

費 目	C 級	B 級	A 級	備 考
受講料（養成講習会）	15,000	（同左）	（同左）	（税抜）
（検定講習会）	15,000	25,000	25,000	（税抜）
受験料	10,000	（同左）	（同左）	（税抜）
指導員公認料	10,000	20,000	30,000	（税抜）
連盟登録料	12,000	（同左）	（同左）	2ヶ年分（税込） *他に『女子体育』購読料 ¥8,000 2ヶ年分（税込）
更新登録料	12,000	（同左）	（同左）	2ヶ年分（税込） *他に『女子体育』購読料 ¥8,000 2ヶ年分（税込）

○S級（功労指導員）は、A級指導員として一層の功労が認められた者に、指導員制度専門委員会が認定する。

認定を受けるものは、次の費用を納付することとする。

・連盟登録料および更新登録料

A・B・C級と同じく12,000円（6,000円×2ヶ年）

・公認料は無料

・他に『女子体育』購読料 ¥8,000 2ヶ年分（税込）

⑤JAPEW-DM-i（ジャピュー・ディー・エム・アイ）ライセンス

- JAPEW-DM-iは、A級指導員が開催する資格認定講習会に参加した者に認定する。
 - ・A級指導員は、認定講習会開催のためにJAPEWが開催する伝達講習会を受講する。
- 認定を受けるものは、次の費用を納付することとする。
 - ・認定講習会および参加受講料 ¥2,200（税込）
 - ・連盟登録料 ¥2,200（税込） *1回のみ：更新の必要なし
- 2026年6月頃にJAPEWホームページ特設サイトを設置する（予定）

3. 機関誌その他の学術刊行物の発行

1) 『女子体育』編集発行

□『女子体育』編集専門委員会

① 刊 行

通常号は季刊（年間4回）とする。他に、AJDF-Kobe報告特集号を発刊、合計5回とする。

春号：4月8日発刊 夏号：7月8日発刊 秋号：10月8日発刊 冬号：1月8日発刊

AJDF-Kobe報告特集号：11月上旬発刊

② 体 裁

B5判。通常号64頁、特集号80頁、横書き。

③ 購 読 料

年間購読料5,800円、新卒4,000円、学生3,800円、JAPEWダンスムーブメント指導員4,000円。通常号、特集号共に、1冊売りは1,320円（税込）

④ 刊行方針

ダンス指導について先進的に世に提案していく。これまで同様、理論に裏打ちされた実践的な内容を掲載し、現場の保育者、教師、生涯スポーツの指導者、体育やダンスを学修する学生の、実践や研究に資する雑誌を目指す。読者に国際的な展望も持っていただくために、毎号に国際交流専門委員会の提案企画を位置づけていく。

⑤ 年間テーマ 「ウェルビーイングとダンス」

2026年度は前年度に引き続き年間テーマを「ウェルビーイングとダンス」とし、予測困難な時代にむけて、ウェルビーイングの推進に関する議論が高まる中、あらためてダンスの役割や可能性について論じていく誌面としたい。

⑥ 各号テーマ

○春号 心ひらき からだ動く

○夏号 踊りにみなぎる力

○秋号 心と心が響きあう

○冬号 あたたかなつながりを紡いで

○特集号 第38回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)特集

⑦ 表 紙

2025年度に一新したデザインを引き続き使用する。

2) 『学術研究』発行

□学術研究編集委員会

『（公社）日本女子体育連盟 学術研究』第43巻を刊行する。論文投稿の受付開始は6月1日、締め切りは8月末日とする。2026年度より電子ジャーナルのみとする。

4. 関係諸団体との連携及び国際的な研究交流の推進

1) 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

第38回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 38th All Japan Dance Festival-Kobe

□AJDF-Kobe専門委員会

期 日： 2026年8月4日(火)・5日(水)・6日(木)・7日(金)

会 場： 神戸市／神戸文化ホール・神戸市立中央体育館

主 催： (公社)日本女子体育連盟、神戸市、神戸市教育委員会

主 管： 第38回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)実行委員会

後 援(予定)：スポーツ庁、NHK(日本放送協会)、(公財)日本スポーツ協会、
(公財)全国高等学校体育連盟、全国高等学校長協会、兵庫県、
兵庫県教育委員会、(公財)神戸市スポーツ教育協会、(公財)ミズノスポーツ振興財団

協 賛(予定)：(株)日本旅行神戸支店、ミズノ株式会社

内 容： ①開会式 *大会1日目に行う

②創作コンクール部門 (高校／予選・決選、大学／予選・決選)

*有料 全席指定(学割席あり)

③参加発表部門 *有料 全席指定(学割席あり)

④表彰式・特別プログラム(創作コンクール部門高校・大学受賞作品)

*特別プログラムは大ホールにて2回公演を予定 有料 全席指定

表 彰： 文部科学大臣賞、NHK賞、日本女子体育連盟会長賞、
神戸市長賞(以上、高大各1)、特別賞(高大各4)、奨励賞(高大各1)、
審査員賞(高3(予定)、大1)、準入賞(高4)

その他： 参加申込要項等は大会HPに掲載 *大会詳細は『女子体育』報告特集号に報告

2) 国際的な研究交流事業

□国際交流専門委員会

① 国外の体育・スポーツ・ダンス推進団体との連携、情報交流

○国際女子体育連盟(IAPESGW)との連携

JAPEW HP「国際情報」より、国際女子体育連盟(IAPESGW)、CID(International Dance Council 国際ダンス協議会)、IWG(International Working Group on Women and Sports 女性とスポーツの国際ワーキンググループ)を中心とした海外における国際的な女性と体育・スポーツ・ダンス関連の情報配信。

② インターナショナル・ダンス・ワークショップの開催

期 日： 2026年8月30日(日)

会 場： 国立オリンピック記念青少年総合センター 第5体育室

講 師： 中村恩恵先生／国際的に活躍してきた舞踊家

主 催： (公社)日本女子体育連盟

内 容： 国際的な活動経験のあるダンサーを招聘し、その技法や作品創作法についてのワークショップを実施する。実技に加え、海外での就労/留学に関心のある学生に向け、日本人として海外でダンサーとして就労した経験等のトーク時間も設ける。ダンスに対する国際的な視野を学ぶ機会とすると同時に、ワークショップを通して受講生間の交流を深め、

ダンスに関する情報交換を行える場を提供することを目的とする。

③ (公社) 日本女子体育連盟の活動情報の国外への発信

○ ホームページのイングリッシュガイドの情報を更新。

○ IAPESGWから配信される情報の国内配信。

④ 日本国内にある異文化グループや国際交流グループとの連携事業についての検討

○ 学校や地域において、体育・スポーツ・ダンスを通じた異文化交流が推進できる方法を提案できるよう、情報収集をする。

5. 研究の奨励及び研究業績の表彰

1) 「JAPEW 賞」顕彰

□JAPEW 賞選考委員会 (会長)

①JAPEW 松本千代栄賞

趣旨 長年にわたり我が国における体育・スポーツの普及振興と本連盟の発展に貢献し、生涯にわたる女子体育に関する研究と実践に顕著な功績が認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、その功績を称え表彰する。本賞は(公社)日本女子体育連盟(以下、本連盟)を長きにわたり牽引された松本千代栄氏の特段な功績を称え、創立60周年を期に制定した。

選考 本連盟会長及び顧問により推薦された候補者について、JAPEW 松本千代栄賞選考委員会において審議し選考する。

②JAPEW功労賞

趣旨 我が国の体育・スポーツの普及・振興にあたり、特に貢献が顕著と認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、表彰をもってその功労に報いることを目的とする。

選考 本連盟会長及び加盟団体より推薦された候補者について、JAPEW 功労賞選考委員会において審議し選考する。

③JAPEW指導者賞

趣旨 体育・スポーツの指導を通して功績をあげ、学校体育及び生涯スポーツの振興・普及に貢献した我が国の女性体育指導者を表彰するとともに、優秀な女性体育指導者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟会長および加盟団体より推薦された候補者について、JAPEW指導者賞選考委員会において審議し選考する。

④JAPEW研究奨励賞

趣旨 体育・スポーツに関する研究において優れた成果をあげた論文及び著書とその女性研究者(個人またはグループ)を表彰するとともに、優秀な女性研究者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟理事より推薦された候補論文及び著書とその女性研究者について、JAPEW研究奨励賞選考委員会において審議し選考する。

***推薦書の提出** JAPEW各賞候補者の推薦書については、所定の書式に基づき、連盟事務局までメールで送付及び郵送のこと。

2) 表彰および表彰者の公表について

表彰者氏名は、機関誌『女子体育』誌上及びホームページにて公表する。表彰者には、表彰状と副賞を授与し、顕彰する。

6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1) 広報・普及活動

□広報・普及委員会

①各加盟団体との連携の推進サポート

事務手続き効率化のため、各加盟団体間でIT化を一層推進する。

②『女子体育』購読促進活動

研修事業での新規（新卒学生含む）及び継続購読者獲得、並びに購読期限切れ購読者へのホームページなどのネットを通じた対応を行う（事務局・総務・編集委員会との連携）。

③ホームページの管理及び内容の充実と開示情報の更新

○各事業と連携し、情報発信の敏速性とHPの充実をはかる。

○事業報告、事業計画、財務諸表（決算書・予算書等）の情報を公開する。

○各都道府県情報のHP化／各都道府県教委等、他団体との相互リンクを確認し、充実を図る。

④『（公社）日本女子体育連盟 学術研究』の電子化

『（公社）日本女子体育連盟 学術研究』第42巻を電子ジャーナルとしてJ-STAGEに公開する。データのXML化への変換手続きを行う。

⑤ JAPEW事業に関連する動画の制作と公開

○JAPEW総会用の資料として、年間事業を取りまとめた動画の制作と公開を行う。

○その他必要に応じて使用する映像等の制作と公開を行う。

⑥ JAPEWに関連する公式SNSの管理

○JAPEWの活動内容を迅速に伝える為のSNS（Facebook等）に関する管理を行う。

⑦ その他

○Webやネットワークに関するアンケート等に対応する。

○JAPEWの広報を目的としたリーフレットを作製する。

2) 物件の賃貸に関する事業

（佐藤副会長）

本連盟が所有する神宮前コーポラス（319号室）を賃貸の用に供する。

3) 全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）のDVD・Blu-ray 監修及び有償提供

□AJDF-Kobe 専門委員会

全日本高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）の受賞作品及び自校作品の映像を、大会参加校に有償提供する。